

## 日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス CEDEC 2017

公式Webサイト更新。セッション情報第一弾公開/7月1日(土)、受講受付開始  
聞き逃したセッションをインターネットで視聴できる「タイムシフト配信」を初実施

2017年8月30日(水)から9月1日(金)までの3日間、パシフィコ横浜(横浜市・みなとみらい)で開催する日本最大のコンピュータエンターテインメント開発者向けカンファレンス「CEDEC 2017」(CEDEC=セデック:Computer Entertainment Developers Conference。主催:一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会、会長:岡村秀樹、所在地:東京都新宿区西新宿)では、公式Webサイト(URL <http://cedec.cesa.or.jp/>)をリニューアルし、本日セッション情報第一弾を公開しました。

### ■第1弾公開は、50件。今年も200以上のセッションを設ける予定

本日公開したセッション情報は、一般から公募しCEDEC運営委員会が採択した、レギュラーセッション38件、ショートセッション8件、ラウンドテーブル2件などあわせて50件です。総セッション数は、基調講演、招待セッション、海外セッション、スポンサーセッション等とあわせて、200を超える見込みです。以降、公式Webサイトにて順次セッション情報を公開します。

### ■7月1日(土)からCEDEC 2017の受講申込受付を開始。初の試み「タイムシフト配信」実施。専用のパスも設定

来る7月1日(土)から、CEDEC 2017の受講申込受付を開始します。今年初の試みとして、CEDEC 2017のほぼすべてのセッションを期間限定でインターネット聴講できる「タイムシフト配信」を実施します。

「タイムシフト配信」は、カンファレンスの規模が年々拡大傾向にある中、会場混雑や時間が重なっている等で希望のセッションを受講できないことに対する対応策として、また、遠方にお住まいや業務の都合等で参加できないゲーム開発者の皆さんのCEDEC 2017のセッションを聴講したいとの強い要望に応じて実施します。

それに伴い、受講パスは、「レギュラーパス」、「デリーパス」、「エキスポ&スポンサーパス」、昨年新設した学生専用の「エキスポパス」に、「タイムシフトパス」が加わり、5種類となりました。タイムシフト配信は、「レギュラーパス」及び「タイムシフトパス」購入者に対して行います。「タイムシフトパス」は「タイムシフト配信」の視聴専用のパスで、会場でのセッション受講はできません。

「タイムシフト配信」の詳細規定などは、7月1日(土)の購申し込み受付開始に合わせてCEDEC 2017の公式Webサイトで公開します。なお、「レギュラーパス」については、7月31日(月)までにお申し込みいただくと受講料を5,400円(税込)割引く早期施策を実施します。受講申込締め切りは8月23日(水)です。

### <CEDEC 2017 テーマについて>



CEDEC 2017のテーマ「Breakthrough to Excellence!」は、進化や変化が常に必要とされる時代でも、CEDECが変わらず伝えたいメッセージである「チャレンジ精神」<新しい事に挑戦しようとする気概を持つ!>というキーワードを表現したものです。

「CEDEC」公式ウェブサイト <http://cedec.cesa.or.jp/>

- 本件に関する報道関係からのお問い合わせ先  
CEDEC 広報担当(Publicity Bureau 内) TEL.050-3122-4017 FAX.050-3730-3968  
e-mail [press@cedec.jp](mailto:press@cedec.jp)
- 本件に関する一般の方からのお問い合わせ先  
CEDEC 事務局 e-mail [info@cedec.jp](mailto:info@cedec.jp)